

子ども と 文学

－ 詩とことば －

子どもにとって、

読書は心の成長に欠かせないこととされています。

しかし、町の本屋さんは減っていく一方、

インターネットの動画配信サイトを視聴する機会が増えていくなど、

子どもと本をめぐる環境は大きく変わりつつあります。

今回の講演会では、

子どもと文学のかかわりについて、

唱歌と童謡、鹿児島となじみの深い二人の作家、

そして日本の児童文学にも影響を与えた

イギリスの作家を取り上げて考えていきたいと思います。

1回目 10/31

唱歌・童謡をかんがえる

鹿児島県立短期大学
教授 竹本 寛秋

2回目 11/7

子どもの本のよあけと鹿児島

～八島太郎と椋鳩十～

八島太郎没後30年・椋鳩十生誕120年

一般財団法人鹿児島県青年会館 艸舎
理事 池水 聖子

3回目 11/14

魔法の森の子どもたち

：C. S. ルイスの創作論

鹿児島県立短期大学
助教 野田 ゆり子

2025年10月31日 / 11月7日 / 14日 全3回 毎週金曜日 18:30～20:00

会場：鹿児島県立短期大学附属図書館 2階 視聴覚室 〒890-0005 鹿児島市下伊敷1-52-1

【申込方法】 Googleフォーム、FAX、電子メールのいずれかで以下の内容をお書きください

- ①金曜講演会参加希望 いずれかの講演のみを希望する方はその旨お書きください
- ②住所・氏名・年齢・電話番号・同行者のお名前（複数名でお申し込みの場合）

【宛先】 鹿児島県立短期大学 附属図書館 金曜講演会担当

- (1)Googleフォーム：掲載のQRコードをご利用ください
- (2)FAX：099-803-4473
- (3)メール：library@k-kentan.ac.jp

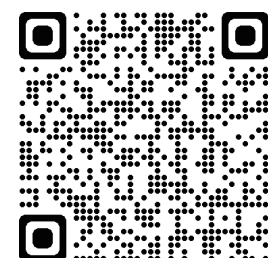
【お問合せ】 099-803-4475（内線 501）

※ 先着順で定員になり次第締め切りとなります

受講対象
鹿児島県内
在住者

募集定員
各回70名

受講料
無料



お申し込みはこちら